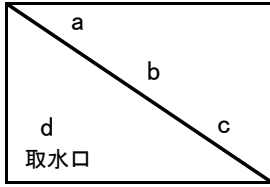
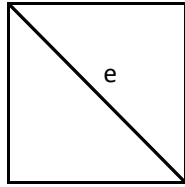


# 学校環境衛生検査表

## 水質(屋内水泳プール)

学校長様

検査(採水)年月日	年 月 日 ( )	時 刻	時 分						
天 候	室温・水温	気温	℃		水温	℃			
検査(採水)時における遊泳者数	人	使用開始(換水)以後における延遊泳者数			人				
検体の採水場所	 		長方形のプールではプール内の対角線上のほぼ等間隔の位置で、水面下約20cm付近の3か所以上。遊離残留塩素は上記及び循環ろ過装置の取水口付近の4か所以上。						
塩素剤の種類	<input type="checkbox"/> 次亜塩素酸Na液 <input type="checkbox"/> 次亜塩素酸カルシウム <input type="checkbox"/> 塩素化イソシアヌル酸 使用薬剤名・商品名 ( )								
使用薬剤/注入方法/保管場所	(プール)		(腰洗い槽)		薬品保管場所				
	<input type="checkbox"/> 散布	<input type="checkbox"/> 投入	<input type="checkbox"/> 点滴	<input type="checkbox"/> 散布	<input type="checkbox"/> 投入	<input type="checkbox"/> 点滴			
検査項目	判定基準			採水場所					
遊離残留塩素	0.4mg/L以上であること。また1.0mg/L以下であることが望ましい。 腰洗い槽は50~100mg/Lであること。			a	b	c	d	e(腰洗い槽)	
								mg/L	
PH値	PH5.8~8.6						—	—	PH
濁 度	プール	2度以下 <small>(水中で3m離れた位置から側面が明確に見える)</small>					—	—	度
	ろ過器出口	0.5度以下(0.1度以下が望ましい)							度
(KMnO <sub>4</sub> 消費量) 有機物等	12mg/L以下						—	—	mg/L
総トリハロメタン※	0.2mg/L以下が望ましい						—	—	mg/L
大腸菌	検出されないこと						—	—	
一般細菌数	1ml中200コロニー以下						—	—	コロニー
水平面照度	200ルクス以上が望ましい(数か所測定)								ルクス
二酸化炭素	1500ppm以下が望ましい								ppm
塩素ガス	0.5ppm以下が望ましい								ppm
考 察	<input type="checkbox"/> 1. 遊泳してもさしつかえない。 <input type="checkbox"/> 2. 塩素消毒を的確に実施することが必要である。 <input type="checkbox"/> 3. 循環式浄水装置(含む塩素消毒剤)を的確に運転することが必要である。 <input type="checkbox"/> 4. オーバーフローするように水を補給することが必要である。 <input type="checkbox"/> 5. 全換水することが必要である。 <input type="checkbox"/> 6. 水質が不良なので再検査を行うこと。								

※プール水を1週間に1回以上全換水する場合は、検査を省略する事ができる。

検査担当学校薬剤師氏名: